

第 23 号

● 発行所 ●

米沢商工会議所女性会  
会長 神林美彌子  
米沢市中央4-1-30  
TEL0238-21-5111  
FAX0238-21-5126  
<http://www.ycci.or.jp/women/>

● 発行日 ●

平成21年4月22日

● 制作 ●

あゆみ委員会

目次

会長挨拶	1
会頭挨拶	2
まなび、あゆみ、ゆとり委員会	2
山形県商工会議所女性会 連合会総会米沢大会に参加して	4
平成20年度東北大会に参加して	4
沖縄全国体大会に参加して	5
女性会組織図	5
直江兼統公ゆかりの 史跡めぐり	6
上杉まつり 「開幕祭」に参加して	6
長井、米沢商工会議所 女性会合同講習会	7
バランスボール講習会に参加して	7
クリスマス会	7
春の桜並木清掃作業に参加して	8
秋の桜並木清掃作業	8
日本舞踊藤間流なごみ会	8
パソコン愛好会	8
米沢花いっぱい運動	8
編集後記	8

会長挨拶

米沢市の花 あずましましやくなげ



亀井香蘭画



米沢商工会議所女性会  
会長 神林美彌子

地球温暖化のせいでしょうか。この冬はここ米沢も少雪で、春の訪れも一段と早まったように感じられます。

さて、先の新年総会で皆様のご承認をいただき、今年度も引き続き会長をおおせつかり改めて責任の重さを痛感いたしました。前年度スローガンを「品格あるリーダーとして」磨こう個性、高めよう倫理観、愛そう友・郷土としましたが、今年度も同じスローガンの基、更なる進歩を計りたいと思います。

昨年の六月二十日に開催されました山形県商工会議所女性会連合会総会では、会員の皆様のご一致団結により成功裡に終了できましたことはこの上ない喜びであり皆様の絶大なるご協力に改めて御礼申し上げます。また、継続事業や各委員会担当事業にも多くの会員に参加ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

さて、皆様ご存知のとおり現在放送中の大河ドラマ「天地人」のおかげで多くの観光客が米沢を訪れております。今年度の女性会全体としての事業は、このまたとない機会

に米沢ならではの「おしよしの心」でおもてなしをしましょうということ、各委員会から提案された内容を基に湯茶等の接待を行うことになりました。特別委員会を立上げ、古畑委員長を中心に事業を行ってまいりますので、年度始め早々からご協力いただくこととなりますが、何卒宜しくお願い申し上げます。それと毎年参加協力いたしております上杉祭り開幕パレードは今年が特別な年ということもあり多くの会員にご参加いただきたく重ねてお願い致します。

日本経済は今まさに危機的状況にあり、先行き不安な中、ここ米沢は「天地人」放送を受け、当地を売り込むチャンスに恵まれましたが、その受入れ態勢が問われています。私たち女性会はしなやかで柔軟な感性と行動力で、この機会に地域経済の活性化の一助になればと願っております。スローガンにも掲げましたように、個を磨き郷土の発展の為にイノベーションにつなげようではありませんか。

また、桜並木の清掃や小学生による「美しい自然環境問題、作文絵画コンクール」は継続しなければならぬ大切な事業です。地球温暖化問題は一人一人の心がけが必要とされます。まずは緊急的なことだと気付き行動することです。

今年度も「委員会」事業を基本に会員相互の連携と交流を図り、この困難な時局を二丸となり乗り切つてまいりましょう。

会員の皆様には今年度も変わらぬご理解とご協力の程をお願い申し上げます。



米沢商工会議所  
会頭 佐藤 良吉

米沢も桜花爛漫の季節となりました。女性会の皆さまにおかれましては、日ごろ当所の諸事業・諸活動に対しまして、ひとかたならぬご配慮とご参画をいただいておりますことに、改めて厚くお礼申し上げます。

さて、世の中はまさに未曾有の不況に見舞われており、ここ米沢でも深刻な影響が出ております。そんな中で、皆さま方の事業経営も日々苦闘されていることと存じますが、「明けない夜はない」ことを信じて、お互い元氣を出してまいりましょう。

当所も、会員事業所の経営支援体制を、今まで以上に充実させてまいりたいと存じます。また、産学官の叡智を結集して産業振興を図るべく、「元氣！」

米沢プロジェクトを立ち上げ、会員の皆さんと何とか光明を見出すよう努力してまいります。やや暗くなりがちな世相にあつて、「天地人」は数少ない明るい話題であります。全国の注目を集めつつあり、観光客も年当初から大幅に増加しております。

「天地人」と言えば、直江兼続はもとより、お船の方なくして語れません。いつの世も、女性の内助こそが、男性に勇気を与え、世の中を明るくしてきた原動力となってきました。

「天地人」で沸き立つこの年、女性の底力を十分に發揮していただき、明るく元氣な米沢にするためにご活躍いただきますよう、ご期待申し上げます。

### まなび委員会

#### 平成二十年度 事業報告

担当副会長 清川千賀子  
委員長 鈴木千代子

#### 1、第26回定時総会担当

○ 4月22日 45名参加  
於 東京第一ホテル米沢

#### 2、移動歴史セミナー

「直江兼続公ゆかりの史跡めぐり」  
講師 秋葉隆子氏(会員)  
○ 5月16日 23名参加

#### 3、山形県商工会議所女性会連合会 通常総会 米沢大会

○ 6月20日 62名参加  
於 グランドホクヨウ米沢

#### 4、若手後継者等育成事業 長井との合同事業(米沢担当)

① 稽照殿見学  
② 講演会 講師 吉田美智子氏  
○ 10月24日 長井13名  
米沢30名参加

#### 5、まなび委員会開催

於 三條かの記念館  
○ 5月19日 13名参加  
於 スターキハウス櫻  
○ 6月13日 9名参加  
於 米沢商工会議所  
○ 11月17日 15名参加  
於 キッチンパン  
○ 2月25日 15名参加  
於 スターキハウス櫻

### 平成二十一年度 事業計画

担当副会長 清川千賀子  
委員長 鈴木千代子

#### 1、第27回定時総会担当

○ 4月22日  
於 東京第一ホテル米沢

#### 2、健康セミナー受講

○ 5月30日 於 伝国の杜  
講師 山田邦子氏

#### 3、移動歴史セミナー

「天地人の地をたずねて」  
新潟一泊企画

#### 4、ダンス講習会(月一回)

#### 5、その他 まなび委員会開催

今年度も引き続き、神林会長のスローガンのもと、親睦を深めながら楽しく進めてまいりたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします。

### あゆみ委員会

#### 平成二十年度 事業報告

担当副会長 後藤 則子  
委員長 近野 敏子

#### 1、はぐくみ第22号発行

○ 4月22日  
第26回定時総会時に配布

## 2、小学生「美しい自然・環境問題」に関する作文・絵画コンクール

○ 6月 各小学校訪問による応募協力依頼

○ 8月 各小学校より作品回収  
応募作品数 作文 23点  
絵画 428点

○ 9月12日 審査会開催

○ 10月24日 米沢32名参加

若手後継者等育成事業の際に表彰式

於 三條かの記念館

## 3、ホームページ更新

## 4、バランスボール講習会

○ 3月2日 15名参加

於 アクティ米沢エクササイズ室

○ 講師 ボールエクササイズ  
プラクティショナー 秋葉早緒氏

## 5、あゆみ委員会開催

○ 5月21日 10名参加

於 レストランヴェルデ

○ 6月9日 7名参加

於 米沢商工会議所

○ 11月10日 9名参加

於 炭火焼 さか野

○ 2月18日 13名参加

於 レストランヴェルデ

## ●平成二十一年度 事業計画

担当副会長 後藤 則子  
委員長 近野 敏子

### 1、はぐくみ第23号発行

○ 4月22日

第27回定時総会時に配布

### 2、第15回小学生「美しい自然・環境問題」に関する作文・絵画コンクール開催

### 3、陶芸教室 米沢焼

### 4、その他 事業開催時、写真撮影など記録保存作業

今年度も引き続き神林会長のスローガンのもと、親睦と教養を深めながらまいりたいと思います。会員の方々のご協力よろしくお願いいたします。

## ゆとり委員会

## ●平成二十一年度 事業報告

担当副会長 井上 恒子  
委員長 加藤 恵子

### 1、桜並木清掃作業 春秋2回

○ 4月19日 15名参加

10月18日 18名参加

### 2、上杉まつり開幕祭「民踊流し」参加

○ 4月29日 17名参加

### 3、クリスマスパーティー

○ 12月12日 46名参加

## 4、ゆとり委員会開催

於 東京第一ホテル米沢 山桜の間

○ 5月20日 14名参加

於 グルメ小僧 万吉

○ 6月9日 11名参加

於 米沢商工会議所

○ 11月12日 12名参加

於 グルメ小僧 万吉

○ 3月2日 10名参加

於 焼肉 美炭

## ●平成二十一年度 事業計画

担当副会長 井上 恒子  
委員長 加藤 恵子

### 1、桜並木清掃事業 春秋2回

### 2、上杉まつり開幕パレード参加協力

(天地人の年につき今年は大勢の参加協力をお願いします)

### 3、「遊びの書 教室」の実施

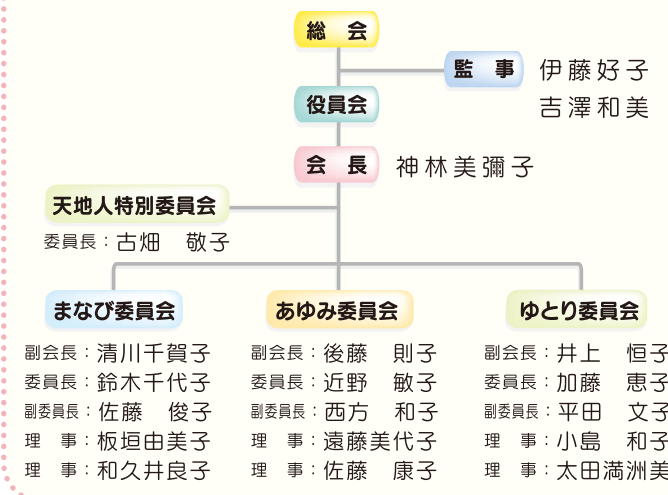
### 4、クリスマスパーティー

### 5、その他、会員交流親睦事業

昨年度に引き続き今年も神林会長のスローガンのもと、会員相互の親睦と交流の和を広げ仲良く、楽しく女性会活動に参加できますようお互いに声を掛け合って進めて行きたいと思っておりますのでご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



平成21年度女性会組織図



\*\*\*  
 山形県商工会議所女性会  
 連合会総会米沢大会に  
 参加して  
 坂野 つぎ  
 \*\*\*

新緑が目にしみる好季節となり  
 天候に恵まれ、歴史と文化の町米  
 沢で、去る六月二十日第二十四回  
 山形県商工会議所女性会連合会通  
 常総会（米沢大会）がランドホ  
 クヨウ米沢において開催されまし  
 た。米沢担当という事で、何回も実  
 行委員会を開き進めて参りました。  
 当日は会員が一丸となり、おしよ  
 うしなの心で着物姿にてお迎えし  
 ました。当日は県内七つの女性会  
 より一八〇人が出席し、通常総会



も可決承認されとどこおりなく終  
 了する事が出来ました。  
 続いている記念講演会では、チ  
 ベット出身の音楽家、バイマーマ  
 ンジン氏をお迎えし「天に一番近  
 い大地―チベットからのお話（家  
 族の絆・幸せのかたち）」と題し  
 て日本とチベットの文化、生活  
 の違いと大切さ、家族のありがた  
 さをユーモアたっぷりにお話をさ  
 れました。故郷の子供に、教育施設  
 がないので、学校を作る為に資金  
 作りに講演活動を始められ、今で  
 は九つの小学校と中学校一校が開  
 校され、日本とチベットの子供同  
 士の交流も積極的に行っておられ  
 る事など一般の参加者も、お話を  
 お聞きし感動して帰られました。

また二〇〇九年には大河ドラマ  
 「天地人」の放送が行われますので、  
 会員が甲冑を着て皆さんを懇親会  
 会場に御案内をしました。交流懇  
 親会では「なごみ会」による高砂を  
 披露しました。続いて全国最優秀  
 吟者選ばれた米沢在住の佐藤紅  
 岳先生の詩吟も披露されました。  
 書道吟では宍戸岳荘氏による「伝  
 国の辞」に合わせ、会員の諏訪章子  
 さんに揮毫して頂きました。参加

者の皆さんからは歴史のある米沢  
 はすばらしいとお褒めの言葉を  
 頂きました。その他ロビーでは、天  
 地人 P R コーナーを含む十一店舗  
 が出店し大いに米沢をアピールし  
 ました。

鷹山公の「なせばなる なさね  
 ばならぬ」の精神で会員が一丸と  
 なりそれぞれの役割を責任を持つ  
 て協力して頂いた事で、すばらし  
 い大会であったと思います。



\*\*\*  
 平成二十年度  
 東北大会に参加して  
 後藤 則子  
 \*\*\*

この度の東北大会は青森が会場  
 で七月二十五日に開催されました。  
 各女性会より合計で四二七名の参  
 加でした。大会前夜に地震があり、  
 震源地である岩手・青森に負傷者  
 が二百人と報じている最中の大会  
 で会場となった青森の方々も大分  
 心配なさった事と思います。

大会は四部構成で会場を青森市  
 文化会館にて、第一部は会員大会、  
 第二部は講演会、第三部はミニコ  
 ンサート、第四部は会場をホテル  
 青森に移して懇親会と盛りだくさ  
 んでした。

第二部はマグロで有名な大間の  
 あおぞら組組長、島康子さんのご  
 講演です。島さんは NHK の「私  
 の青空」の舞台になったことを  
 きっかけに、十七年ぶりに大間に  
 U ターンし、現在まちおこしゲリ  
 ラ集団としてさまざまな企画を生  
 み出し、通称「やるど会」委員会の  
 副会長として活躍。T シャツに  
 「マグロ一筋」と染めぬいてゲリラ

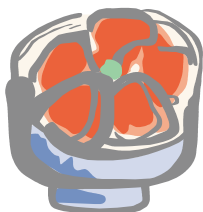
活動をやられ、「おもしろいことは待っても来ない、ゲリラ流仕掛け術」と題しての講演会でした。一番印象に残ったのは、大間を印象づけるにはどうしたらいいのかと考え、フェリーが着くたびに旗振り作戦と称して、ウエルカムとして「よぐきたの」と旗をふり、帰りには「へばの」と旗を振り、二〇〇二年には「Tシャツ」を五百枚作り地元だけで売り、そして一番目立つところで着てくれた方を表彰するなど、なかなかすばらしいアイデアです。今や元氣ハツラツと大間を活性化すべく動いている島康子さんでした。

次にミニコンサートは「サエラ」の二人です。それは懐かしい歌謡曲から民謡や童謡など、ついCDを買ってしまいました。懇親会もなかなかでした。ねぶたが近づいていましたので、「はねと」姿の方々と、太鼓の人達と会場が大変盛り上がりました。また青森に泊まりでしたので、ホテルの支配人の案内で夜の町へ、津軽三味線などなど地元の方との交流を楽しみました。

翌日は観光物産館アスパムや棟



方志功記念館、三内丸山遺跡など、そして遅めの昼食には、八戸まで足を伸ばして八食センター内で活きのよい魚をいただき、とても満足した楽しい二日間を過ごすことができました。



\*\*\*\*\*  
 沖縄全国大会に  
 出席して  
 西方 和子  
 \*\*\*\*\*

十一月二十七日、神林会長、清川、後藤副会長、和久井、高橋（栖子）、西方、事務局の七名で米沢を出発し、早速夕方五時からの懇親会の会場である沖縄コンベンションセンターに到着、会場には溢れんばかりの全国の女性会会員が集い、異国情緒溢れる沖縄の歌や踊り、食産物の歓迎を受けました。

翌二十八日の大会では女性会連合会の吉川稲美会長の、どん底から立ち上がられ、そしてまた未曾有の困難を抱えたこの時代に女性本来の特性を活かし、競争至上で



はない「共生調和」の時代を築いていくことが大事だというお話に心が打たれました。続いての記念講演は琉球大学名誉教授の尚弘子氏の「沖縄の長寿と食文化」と題してお聞きしました。その後各自の希望の観光コースに向かい、時間の許す限り沖縄の歴史文化に触れ、また各地の女性会の方々との交流親睦も深めながら充実した二泊三日の旅となりました。

来年は長野大会です。多くの会員でまた参加したいと思えました。

直江兼続公ゆかりの

史跡めぐり

近野 敏子

新緑の晴天のもと、五月十六日当会員で講師の秋葉隆子氏に六月二十日に行われる女性会連合会通常総会が米沢にて行われるところから県内の女性会の皆様をお迎えするにあたり平成二十一年に放送されるNHK大河ドラマ「天地人」についてのPRの意味も込めて兼続公についての知識を深めようと史跡めぐりを開催致しました。二十二人の方々に御参加を頂き、松ヶ岬神社↓西明寺↓直江兼続橋↓法泉寺・神達神社↓東源寺、ここでは御住職様の御案内により本



堂奥に奉られる兼続公のご位牌の前でご説明をお聞きし、その後五百羅漢像のご説明をお聞きしその中に必ず自分に似た面影を見つけることができるということ、各人が必至に出合いの時を過ぎて参ったところでした。

皇大神社・愛染明王堂↓直江石堤公園を見学。兼続公自ら大規模な築堤を計画したと伝えられ直径一メートルの黒ずんだ巨石で敷き詰められた石堤に先人の苦勞が伝わって参りました。

次に白布に鉄砲師を招き火縄銃の製造跡碑を見学。

林泉寺では寺族である奥様より本堂内の説明を受け兼続公御夫妻のお

位牌を拝見し皆様で参拝して参りました。

約一日の短い時間ではありましたが地元にながら分らない歴史の深さを再確認し要所での分かりやすい説明をして下さいました秋葉氏に感謝を致し少しでも県大会の席上で各県の方々に説明が出来るのではないかと少々その気持ちの潤いに満足した一日の体験でした。



上杉まつり 「開幕祭」に参加して

高橋 柗子

私達は四月二十九日、奉納舞踊として伝国の杜のステージで「米沢新調組踊り」を披露し、午後の「民踊流し」では大門交番を出発点として伝国の杜まで「米沢新調」と「花笠音頭」を踊りました。

晴天に恵まれ、千人余の老若男女の踊り手の参加でした。色々な方の御協力で上杉まつりが開幕されることに、感謝の気持ちでいっぱいでした。

沿道からの応援の声かけをいただきながら、米沢の良いところをいっぱい見て、体験して行って欲しいと願いながら汗を流して一生懸命踊らせていただきました。



反省会では、開口一番「楽しかった!!」と皆の顔が弾んでいました。「楽しい」ということは単に笑いのではなく、苦しくとも充実感に溢れていることなのではないかと思えます。

皆さんと「千の風」ならぬ「愛の風」になって楽しんだように思います。

健康で笑顔と感謝の気持ちを忘れずに一日一日を大切に頑張りましょうね。

「楽しかった」です。皆さんありがとうございました。

米沢商工会議所女性会・若手後継者等育成事業  
長井、米沢商工会議所  
女性会合同講演会

平成二十年十月二十四日(金)

高橋 千代子

本年度は、米沢が当番の為、当女性会の企画運営により、長井十三名、米沢三十二名の出席をいただき次のように開催された。

第一部 交流会 於米沢牛焼肉伝国  
第二部 見学会 於稽照殿  
(上杉の宝物、愛の兜等)

第三部 講演会 於三條かの記念館

演題「貧しきは、子どもをよく育て豊かさは子どもをためにする」

第四部

表彰式 於三條かの記念館  
第十四回「美しい自然・環境問題」に関する小学生作文絵画コンクール  
応募数 絵画四二八点 作文二二三点  
(過去最高の出点数)

吉田美智子先生のご講演内容については、昔と現代社会の違いについて次のようにあげられている。

1 物の貧しさ→豊か

2 二〜三世大家族→核家族

3 大黒柱の威厳→友達感覚

4 道徳心や立派な心→古臭いもの

このような社会現象の中に有り、子どもたちは大変苦しんでいる。

不登校・発達障害・自己中心的・居眠り・学力が上がらない・他

先生は現代の子育てが大変心配であると述べられている。

子どもは家庭・地域・社会ばかりではなく、地球の宝物である。私たちは「子育て」としての意識ばかりではなく、人格の形成を担っていることを意識し、ますます混乱し続ける時代において今まで以上に、家庭、学校、社会が一丸となり人づくりに取り組んで参りたいものです。



諏訪 章子

バランスボール講習会に参加して

野村 豊美



秋葉早緒先生のバランスボール講習会も好評につき三回目になりました。三月六日、アクティ米沢において、十五名の参加で行われました。今回は体の奥の筋肉を動かすエクササイズを指導していただきました。先生の手本のゆっくりとした動きでも普段使っていない動きであり参加者から痛い！無理！の声が出て、一生懸命楽しみました。一日十五分でも背筋を真っ直ぐにしバランスボールに座っているだけでも効果が出そうです。体の中から美人に健康になつた十五名でした。秋葉先生、ありがとうございます！

師走も半ばとなった十二月十二日の金曜日、東京第一ホテル米沢を会場に会員交流クリスマスパーティーが開かれました。

神林会長のご挨拶の後、乾杯に入り、カラオケ、踊りそしてあゆみ委員会の皆さんによる合吟にうっとり

聞き入り、ゆとり委員会で最後は坂野さんによる米沢弁での兼続ものごたり。ユーモアたっぷりの「かたはり」は何故か説得力があり素晴らしいものでした。

会員同士の絆がさらに深まった楽しい夜となりました！

### 春の桜並木清掃作業に参加して

小形 きえ子

四月十九日、午前九時より小雨のちらつくなか、十五名が集まり桜並木の清掃をいたしました。市内の桜も咲き出して、一本の大山桜が可憐な花を咲かせておりました。桜の木の下は年々ごみは少なくなつてきています。

しかし、目を川の方に向けますと流れ着いたのかこの場所から捨てられたのかいろいろなごみが落ちておりました。

今、桜が綺麗に花咲こうとして浮き立つ

気持ちに、水を差されたよう

で哀しくなつてしまいました。

「あんなの大山桜がきれい！」「言いつつもうそろそろ今後もできる限りの清掃に参加していきたい」と思つております。



大山桜の下で

### 秋の桜並木清掃作業

小島 和子

十月十八日、九時より桜並木の清掃作業が行われました。大分寒くなりましたが皆様元気いっばい和気あいあいと行われました。ごみ等は思ったよりも少なくて良かったです。十三本の大山桜は少しづつ大きくなり、枝を広げてきました。葉っぱも色づき始めて綺麗でした。皆様是非、足を向けてみてください。



### 日本舞踊 藤間流「なごみ会」

なごみ会は「なごやかに」をモットーに女性会や地域の行事などに協力・貢献を掲げ、今年で二十四年となります。

### 【なごみ会 活動報告】

○四月二十二日

定時総会において直江城州公、米沢音頭披露

○四月二十九日

上杉まつりオープニング、朝の奉納舞踊の後、女性

会会員と共に花笠音頭、米沢新調のパレード参加

○五月

なごみ会全体会 於志ん柳

○七月

藤美会浴衣さらいに協力

○十月

最上・上杉天地人まつり 米沢新調披露

○一月

新年総会において 直江城州公披露

於ブランドホクヨウ米沢

美容と健康を守る「なごみ会」

皆様のご入会を心よりお待ちしております。



**なごみ会 入会の案内**

- お稽古日 毎月一回 木曜日 午後七時～九時
- 講師 藤間流・藤間勤都美先生
- 練習場所 置賜総合文化センター 和室
- 会費 前期一五〇〇〇円 後期一〇〇〇〇円

### パソコン愛好会

佐藤 康子



パソコン愛好会の仲間に入れていただき、二年がたちました。月二回の勉強会ながら文書作成、年賀状、出納帳、デジタルカメラを使ったカレンダー作り、表の作成などをお習いしました。私にはパソコンの操作は少々難しく上達はいつになるか分かりません。でもその後のティータイムが楽しみで参加している感じです。一日も早くきれいなワープロが打てるよう努力します。

### 米沢花いっぱい運動 報告書

平成二十年度

4月1日 花いっぱい運動計画監査 理事会

4月7日 花いっぱい運動総会

10月3日 コンテナガーデン講習会

10月11・12日 米沢生涯学習フェア花苗プレゼント

### 有料花苗配布手伝い

4月 パンジー

5月 メランポジウム

6月 サルビア

9月 ベコニア

「天地人」放送を記念し、今年も米沢の町並み花いっぱい運動に飾り、お客様を暖かくおもてなしましょう！

**編集後記**

今、何かと山形が話題にのぼつております。モンテディオ、おくりびと、そして「天地人」風が山形に向かって吹いている様です。こういう時こそ事を起こすのに絶好の機会なのではないでしょうか？我が、女性会もチャンスと捉え、その風に乗るうではありませんか。